



令和4年2月24日

# 福生市 定例記者会見資料

資料 3-4

～生活様式等の変化に伴い児童・生徒の目標基準を見直し～

## 「ふっさっ子スタンダード」を改定しました

福生市教育委員会は、平成27年3月に幼保・小・中それぞれの目標基準として策定した「ふっさっ子スタンダード」の内容を、令和4年1月に改定しました。

この度の改定は、学習指導要領の改訂、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化、GIGAスクール構想に基づくiPadの配布など、児童・生徒を取り巻く学び方や生活の仕方が大きく変容したことを踏まえたものとなっており、幼稚園・保育園、小・中学校の教職員をはじめ、PTAやコミュニティ・スクール委員会委員、そして児童・生徒からも意見を募り、いただいた意見を基に改定しました。

### ■スタンダード（目標）を学校生活の中で意識しやすいように工夫

「ふっさっ子スタンダード」とは、学校と家庭や地域が共通した指導観をもって児童・生徒の指導にあたるように、望ましい学習習慣や生活習慣を示したものです。この度の改定版は、日ごろの学校生活の中で児童・生徒が確認しやすいようにするため、小学校のスタンダードは下敷きに、中学校のスタンダードはクリアファイルにそれぞれ印刷し、令和4年度に入学する新生児に配布する予定です。

また、新生児以外の児童・生徒に対しては、児童・生徒のiPadの起動時の壁紙に「ふっさっ子スタンダード」を設定し、児童・生徒がiPadの使用時にいつでも内容を確認できるようにします。

市では、この「ふっさっ子スタンダード」を全小・中学校はもとより、幼稚園・保育園、各家庭で共通して指導することで、ふっさっ子一人一人に学習や生活のより望ましい習慣が身に付くことを期待しています。

### ■今回改定した「ふっさっ子スタンダード」

スタンダードは、幼稚・保育園児、小・中学生のそれぞれの発達段階に応じて設定されており、今回改定したものは次のものとなります。

- 「幼稚園・保育園生 家庭生活 10ヶ条」
- 「小学校 学び方スタンダード」、「小学校 家庭生活 10ヶ条」
- 「中学校 学び方スタンダード」、「中学校 家庭生活 10ヶ条」



令和4年2月24日

# 福生市 定例記者会見資料

資料 3-4

## 【改定例】「小学校 学び方スタンダード」

- ・改定版は全て語尾を呼びかける表現に統一
- ・iPadの配布など、ICT教育推進に伴う新たな項目も

原案	改定版
1 「チャイム着席」授業の準備は、休み時間に。	1 「チャイム着席」を <u>しよう</u> 。 次の授業の準備は、休み時間に <u>すませよう</u> 。
2 机の上は、教科書は左、ノートは右、筆箱は上に置く。	2 <u>授業</u> の始めと終わりには、しせいを正し、元気よくあいさつ <u>しよう</u> 。
3 始めと終わりのあいさつは、しせいを正し、元気よく。	3 「ピン・ビタ・グー」よい姿勢で、授業に集中 <u>しよう</u> 。 背筋は「ピン」、足の裏は「ビタ」、お腹と机の間は「グー」
4 「ピン・ビタ・グー」よい姿勢で、授業に集中背筋は「ピン」、足の裏は「ビタ」、お腹と机の間は「グー」	4 鉛筆は3本の指で正しく持とう。
5 鉛筆は3本の指で正しく持とう。	5 <b>iPadを文房具のようにいつでも使おう。</b>
6 ノートに書くときは下敷きを使って、文字はていねいに、線を引くときは、定規を使おう。	6 ノートに書くときは下敷きを使 <u>おう</u> 。 文字はていねいに書 <u>こう</u> 。 線を引くときは、定規を使 <u>おう</u> 。
7 発表するときは、黙ってまっすぐ手をあげる。名前をよばれたら「ハイ」と返事して、起立しよう。	7 発表するときは、黙ってまっすぐ手を <u>あげよう</u> 。 名前をよばれたら「ハイ」と返事して、起立 <u>しよう</u> 。
8 話すときは、声の大きさを考え、ていねいな言葉で。	8 話すときは、声の大きさを考え、ていねいな言葉で <u>話そう</u> 。
9 聞くときは、話す人を見て、静かに最後まで。	9 聞くときは、話す人を見て、静かに最後まで <u>聞こう</u> 。
10 持ち物は、名前を書いて、大切に <u>使おう</u> 。	10 <u>自分の</u> 持ち物には、名前を書いて、大切に <u>使おう</u> 。

【問合せ】 教育指導課指導係 ☎042-551-1538